

# BUILDING MAINTENANCE NEWS

VOL.262

2月号

2011年

愛知



社団法人  
愛知ビルメンテナンス協会

発行・編集 社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報イメージアップ委員会 / E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp URL (アドレス) http://www.aichi-bma.jp  
〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6階 TEL 052-972-1451 FAX 052-972-1452

## 今月の視点

### 名古屋市における 障害者の就労支援について

名古屋市健康福祉局

障害福祉部主幹 河瀬 正訓

障害者の方が企業等に雇用されて働くことは、所得を確保して地域で自立した生活を営み、社会参加する機会を得ることとなり、生きがいを見出すことにもつながることから、障害者の方の就労を支援することは非常に重要な施策です。

平成18年に障害者自立支援法が制定され、障害者の方に対する就労支援の対策が強化され、障害者の方の就労は徐々に進んできておりますが、障害者の方に対する理解不足や低迷する経済情勢の影響もあり、障害者雇用を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

厚生労働省の発表によりますと、愛知県における平成22年6月1日現在の一般の民間企業等の障害者雇用率は1.63%となり、前年の1.57%を上回ったものの、法定雇用率の1.8%を下回り、全国平均である1.68%も下回る結果となっております。

また一方で、愛知県内で平成21年度中に解雇されることとなった障害者の方は110人(前年度は128人)となっております。

こうした中、本市では、障害者自立支援法に基づいて障害福祉計画を策定し、福祉施設から一般企業等への就労支援を施策の柱として推進しているところです。

具体的には、福祉、労働、教育、企業等の各分野の機関が

連携し、障害者の就労支援に関するネットワークや仕組みを構築・強化することを目的として「障害者就労支援推進会議」を開催しております。

また、障害者の方の就労に関する理解を促進し、意欲喚起の機会とするため、特別支援学校の生徒や保護者、福祉施設の利用者や家族等向けの説明会やセミナーを開催しているところです。

さらに、専任の嘱託職員を2名配置して、障害者の方の職場実習や訓練を受け入れていただく企業の開拓を進めております。

今年度は、貴協会のご協力をいただき、昨年の7月から8月にかけて1名の実習生を1社の企業様に受け入れていただきました。紙面をお借りして改めて感謝申し上げます。

今後とも、こうした取り組みを積極的に進め、実習・訓練から就職、職場定着に至る仕組みを構築し、「障害のある人もない人もお互いに人権を認め合い、共に生きる社会」の実現に向けて精一杯努力していきたいと考えております。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



# 平成22年愛知労働局管内の労働災害発生状況(速報)

愛知労働局 労働基準部 安全課

## 1.死亡災害の発生状況

### (1)概要

平成23年1月7日現在までに把握された死亡者数は56人で前年同期と比べて8人の増加となっている。

死亡者数(人)	前年同期(人)	増減(人)	増減率(%)
56	48	+8	+16.7

### (2)業種別発生状況

製造業では、死亡者数は10人で前年同期と比較して3人、42.9%の増加となっている。

建設業では、死亡者数は16人で前年同期と比較して6人、60.0%の増加となっている。

陸上貨物運送事業での死亡者数は9人で前年同期と比較して5人、35.7%の減少となっているが、本年の9人の被災者は全て交通事故による被災となっている。

製造業		建設業		陸上貨物運送事業		その他	
22年	21年	22年	21年	22年	21年	22年	21年
10	7	16	10	9	14	21	17

### (3)事故の型別発生状況

全産業において、事故の型別の死亡者数が最も多いのは「交通事故(道路)」で17人となっている。次に多いのが、「墜落・転落」の14人となっている。次に「はさまれ・巻き込まれ」、「崩壊・倒壊」の順となり、その次が平成22年の酷暑を反映し熱中症が分類される「高温・低温の物との接触」による被災者が3人となっている。

交通事故	墜落・転落	挟まれ・巻き込まれ	崩壊・倒壊	高温・低温の物との接触	飛来・落下	その他
17	14	7	6	3	2	7

### (4)月別発生状況

全産業において、月別の死亡者数が最も多いのは7月であった。6月から9月までの夏季期間の4ヶ月で31人が被災し、平成22年の被災者の50%以上を占めた。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
6	2	4	1	4	5	14	6	6	3	3	2

## 2.休業4日以上死傷災害の発生状況(平成22年12月末集計)

### (1)概要

死傷災害については、5,888人で、前年同期に比べて239人、4.2%の増加となっている。

死傷者数(人)	前年同期(人)	増減(人)	増減率(%)
5,888	5,649	+239	+4.2%

### (2)業種別発生状況

製造業では、死傷者数は1,912人で前年同期と比較して107人、5.9%の増加となっている。

建設業では、死傷者数は629人で前年同期と比較して9人1.4%の減少となっている。

陸上貨物運送事業では、死傷者数は769人で前年同期に比較して71人、10.2%の増加となっている。

製造業		建設業		陸上貨物運送事業		その他	
22年	21年	22年	21年	22年	21年	22年	21年
1,912	1,805	629	638	769	698	2,578	2,508

### 【参考事項】

#### (1)全国の状況

死亡災害については、平成22年12月7日現在、982人で、前年同期に比べて124人、14.5%増加している。

局別では、北海道(77人)、東京(61人)、愛知(53人)、兵庫(51人)、神奈川(44人)、大阪(43人)、埼玉(42人)の順である。

死傷災害については、平成22年11月末現在95,498人で、前年同期に比べて2,716人、2.9%の増加となっている。

#### (2)統計の取り方について

労働災害件数は毎年1月1日から12月31日までの間に発生した災害について、翌年3月31日までに把握した件数を災害発生件数として確定させている。

## 平成22年度の労働安全衛生優秀作品の表彰

本年度も労働災害予防思想の一層の普及を図り、労働災害の発生を減らすことを目的に「ポスター・ヒヤリハット事例・標語」の募集を行いました。

昨年12月3日(金)までの募集期間に、ポスター、デザインは5社17名、ヒヤリハット事例は8社117点、標語は14社128点の応募がありました。

昨年12月14日(火)13時30分から労働安全衛生委員会の委員による厳正な審査により、それぞれの優秀作品が決定しました。

2月2日(水)13時30分から名古屋国際会議場で開催された平成22年度労働安全衛生大会において表彰式が行われ、勝野会長から賞状及び賞金が贈呈されました。各部門の優秀作品は次のとおりです。

### ポスターデザインの部

**最優秀賞** 大日向マリコさん

コニックス株式会社



大日向マリコさんの作品

**優秀賞** 長江久仁夫さん 大成株式会社

**佳作** 藤原松代さん

ジェイアール東海総合ビルメンテナンス株式会社

北川 徹さん セントラルメンテナンス株式会社

### 「私のヒヤリ・ハット」事例の部

**優秀賞** 大日向 誠さん コニックス株式会社

金丸公子さん ジェイアール東海

総合ビルメンテナンス株式会社

亀井かほるさん 昭和建物管理株式会社

### 標語の部

**優秀賞**

【ヒヤリ】 見直そう みんなの周りのヒヤリ、ハット

田中明登さん 管財株式会社

**声掛けで 皆に知らせる 危険箇所**

安田直文さん

ジェイアール東海総合ビルメンテナンス(株)

**KYは 心につける 安全具**

大須賀美緒さん 昭和建物管理株式会社

**危険予知 絶えず続けて 絶える事故**

小林道正さん

セントラルメンテナンス株式会社

**【ゆとり】 あわてない いそいでいても あわてない**

鈴木喜久雄さん 管財株式会社

**経営セミナーが開催される**

平成23年1月24日(月)愛知県産業労働センター(ウイंक愛知)10階の小会議室1007において、経営ビジョン委員会が担当する経営セミナーが38名の参加のもと開催されました。

今回は、講師に株式会社ZIP-FM取締役経営企画室長(トヨタ自動車株式会社から出向)稲葉 功氏を迎え、「実践で学ぶトヨタ(一職場)のマネジメントについて」をテーマに、約1時間30分の講演をいただきました。

セミナーは山本経営・ビジョン委員会委員長の開講のあいさつの後、稲葉講師から

- ① トヨタのマネジメントの仕組みについて
  - 職位・資格・評価の関係 ○ そのMAST(基本的考え方の提供・現状把握・フィードバック) ○ マネジメントアンケート
- ② IT営業部の沿革と設立時の組織、取扱商品について
- ③ IT営業部の2003年の状況と課題について
- ④ 取り組んだ改革
  - 事業の黒字化 ○ IT営業部の存在意義の再構築 ○ ビジョンの策定と活動 ○ マネジメント改革
- ⑤ (株)ZIP-FMでの取り組みについて
  - 現状と課題の把握 ○ 現在の取り組み事項

こうした実践に学び「マネジメントのポイント」として

ア) 会社の存在意義、理念、中長期ビジョンの策定と展開、各年度の方針と展開の明確化 イ) 各部の方針 ウ) 人材育成 エ) 職場風土 オ) 業務プロセス運営 カ) 情報基盤

についてその必要性をわかりやすく説明され、とても有意義なセミナーとなりました。



**こども絵画コンクール  
愛知協会長表彰式**

(社)全国ビルメンテナンス協会等が主催した「第4回こども絵画コンクール」に本年度も当協会として協賛・応援するとともに、応募作品のうち愛知地区からの作品を対象に「愛知協会表彰」が実施されました。全国からの9,579点の応募のうち、愛知県内からは455点の応募があり、その作品を対象として当協会におい

て審査会が行われ、その結果、最優秀作品の「会長賞」に輝いた岡崎市立北野小学校4年生の津々木まやさんの表彰が行われました。また、津々木まやさんは全国協会においても、「銀賞」に輝きました。

平成22年12月15日(水)10時30分から同校応接室で行われた表彰式には、岡本校長先生、金指教頭先生及び担当の太田先生の立会のもと、全国協会から広報部の大谷和弘氏、当協会から勝野会長、吉田理事(広報・イメージアップ委員長)、小池事務局長が同校に出向き、勝野会長から津々木まやさんに当協会の「会長賞」と全国協会の「銀賞」の伝達が行われ、それぞれ賞状と賞品が贈られました。

さらに、全国協会から同校には同コンクールに多くの応募と事業への参加協力いただいたことに対する感謝を表す「学校賞」が送られ、勝野会長から感謝状及び清掃用品一式が伝達されました。



津々木まやさんの作品



**理事会・各種委員会**

**◆第7回理事会**

開催日時 平成23年1月25日(火)16時30分～

開催場所 協会事務局 会議室

出席者 勝野会長始め11名の出席を得て勝野会長が議長となり審議を行った。

主な審議事項

予算総会、並びに夏期研修日程について

当面の諸問題について・委員会報告

全協報告・中部北陸地区本部報告

**◆第8回広報・イメージアップ委員会**

開催日時 平成23年1月20日(木)10時～

開催場所 協会事務局会議室

2月号の構成について検討を行った。

**◆第2回監事会**

開催日時 平成23年1月25日(火)15時～

開催場所 協会事務局会議室

平成22年度第2四半期の経理について、野牧・加藤・深尾監事の監査を実施した。

**◆第25回愛知県建築物環境衛生管理研究集会  
第3回幹事会**

開催日時 平成23年1月18日(火)10時30分～

開催場所 愛知県三の丸庁舎 803会議室

出席者22名、当協会からは上道理事、田中理事、小池事務局長の3名出席した。

「第25回愛知県建築物環境衛生管理研究集会」の開催要領等及び「同研究集会25回の歩み」の発刊について検討されました。

